

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 7 年 7 月 1 日(2025.7.1)

【公開番号】特開 2024-2176(P2024-2176A)
【公開日】令和 6 年 1 月 11 日(2024.1.11)
【年通号数】公開公報(特許)2024-005
【出願番号】特願 2022-101222(P2022-101222)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 5 1 Z

A 6 3 F 7/02 3 0 1 C

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 6 月 20 日(2025.6.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技機単体で複数の遊技球を循環して使用する遊技機において、
遊技機内部に配され、発射装置により遊技領域に打ち込まれて流下し終えた遊技球を前記
発射装置に送るための揚上装置と、
前記揚上装置内に配され、遊技球が列をなして通過する誘導経路と、
前記誘導経路内の遊技球を磨いて汚れを除去する球磨き部材と、を備え、
前記球磨き部材には、前記球磨き部材を遊技機から取り外す際に手をかけることが可能な
持ち手が設けられる遊技機。

30

【請求項 2】

前記持ち手は、前記球磨き部材の本体部に対して相対的に回動可能になっている請求項 1
に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

従来、この種の遊技機として、遊技球を磨いて汚れを除去する球磨き部材を備えるもの
が知られている（例えば、特許文献 1 参照）。

40

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

上述した従来 of 遊技機においては、球磨き部材の交換等のメンテナンス性の向上が求め
られている。

【手続補正 4】

50

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0005
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0005】

本開示の遊技機は、遊技機単体で複数の遊技球を循環して使用する遊技機において、遊技機内部に配され、発射装置により遊技領域に打ち込まれて流下し終えた遊技球を前記発射装置に送るための揚上装置と、前記揚上装置内に配され、遊技球が列をなして通過する誘導経路と、前記誘導経路内の遊技球を磨いて汚れを除去する球磨き部材と、を備え、前記球磨き部材には、前記球磨き部材を遊技機から取り外す際に手をかけることが可能な持ち手が設けられる遊技機である。

10

【手続補正5】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0006
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0006】

本開示に係る遊技機によれば、球磨き部材の交換等のメンテナンス性が向上する。

20

30

40

50